

CASE 01
THE IBARAKI SHIMBUN
株式会社茨城新聞社



〒310-8686 水戸市笠原町970-25 茨城県開発公社ビル
029-239-3001(代)
https://ibarakinews.jp/

会社を知る人事担当者へ
インタビュー

Check

1891(明治24)年の創刊から128年、地域に密着したきめ細かな報道を行ってきた茨城新聞社。東日本大震災があった2011年、改めて「地域応援宣

言」をしました。新聞発行のほかデジタルメディア事業、スポーツ・文化事業の企画開催などを行っていま

す。2017年、女性活躍推進法に基づき「えるぼし(三ツ星)」認定を受けました。当時、3段階評価の最高位「三ツ星」認定は全国の報道機関で初めて。「全ての社員が働きやすい環境づくりを目指しています」

「地域応援宣言」
県内の旬なニュースを
きめ細かく発信!



人事部
細谷 あけみさん

女性活躍のヨコがスゴイ!

- 01 社員の離職率が低い
入社10年以内の社員で辞めたのは男性2人だけ。女性社員で退社された方はいないそう。社員の定着率も高い社内風土があります。
- 02 近年の採用は男女半々
2013年以降に再開した定期採用では、男女比率が半々。性別や学部・学科を問わず実力本位で採用をしています。
- 03 子育てへの配慮がある
残業が少なく自分のペースで仕事ができるポジションへの配慮などがなされています。

COMPANY
茨城で活躍する女性社員をPickUP! 別2

細谷 あけみさんの場合

好き!を仕事に
『誠実に』
日々を重ねる。

PERSON



DATA

【主な仕事】
採用・教育

「人材によって組織を成長」させることをミッションに、優秀な人材の採用(新卒採用・中途採用)や社内組織の最適化を図っています。



人事部への着任2年目という細谷さん。これまでの経験を基に、会社の成長を担う「人づくり」の仕事、そして社員の働く環境を整えるべく日々奔走しています。

取材を終えて



社員を本当の家族のように優しく包み込んでいる会社
茨城大学 片見 恵都さん



新聞社で働く女性はかっこよくて憧れます
茨城大学 佐藤 菜々美さん

「仕事が好き」を応援する
キャリアを生かして奮闘中

さ

さまざまな部署を経験し、入社29年目で人事・採用に携わる細谷さん。今「自分の仕事ぶりで判断評価をしてほしい」という働き手の願いを叶えるべく日々奔走しています。しかし、自身も編集局からキャリアをスタートさせ、販売局、営業局、地域連携室など各現場の最前線に働いていた立場から社員を支える立場になったことで、悩みも尽きない。事件は待つてはくれないし、人ありき。で仕事をすることも多い報道の世界。「報道の仕事がしたくて、地元茨城を良くしたくて、茨城に貢献できる仕事だからと、入社してきた人が多い。みんな仕事が好きなん

です」と話す細谷さん。働き手の価値観や仕事に活きる時間の捉え方を十分に熟慮した上で、働きやすい環境の在り方を模索しているようです。「人が相手だから1足す1は2にならない。制度の勉強をしながら走りながら考えている感じです」といいます。

採用業務では、就活生と交流がある会社説明会などを担当。内定後の懇親会では、社風も伝わり「内定者から安心した」と言われて嬉しかったと笑顔。「社会にいと自分の至らなさを感じて落ち込むこともあるけれど、等身大の自分と折り合いをつけることができるようになるから大丈夫。自分らしく、あなたらしく。かけがえのない自分を生きしてほしい」とメッセージをくれました。



〒310-0622 茨城県水戸市大町2丁目3番12号
029-231-2131(代)
http://www.kenshinbank.co.jp/

PERSON

宇野 尚子さんの場合

まずは自分が できることを 頑張ってみます。



Check

会社を知る人事担当者へ
インタビュー

い つも親切 茨城県信用組合(以後、けんしん)では、「ルールを決めて、どんな小さなことでも決めたことは必ず守る。」という意味の「以身作則」を会社の経営理念としていま

決めたことは守る、それが信頼を得る人徳も備わるといふ考え方で。そのため、職員ひとりひとりの誠実さが企業の徳を形成すると考えています。また、「満足度地域No.1金融機関」を目指し、地域社会の活性化のために様々な企画を運営。農業者セミナーや産地直送市の開催、ビジネスマッチング事業に取り組み、地域

DATA

【主な仕事】
総合職

主に外訪活動、個人のお客様と法人のお客様の所へ訪問し、預金や融資などの相談や提案を行っています。



「最後まであきらめない」ということを基本姿勢にしているそうです。具体的には、目標を達成するためにどうやったらできるようになるかを考える、など。

取材を終えて



名前からは堅そうなイメージも、意外にフランク!
茨城大学 佐藤菜々美さん



厳格なイメージとは違い、社員が楽しそうに働いている。
茨城大学 片見 恵都さん

仕事で、人生の輪が広がる
全ての経験で、日々成長

お

お客様とコミュニケーションをとる仕事でした。「地域に貢献したい」という思いからこの仕事に就いた宇野さん。主な業務は、お客様のもとを直接訪れ、金融商品は、お客様のものを直接訪れ、金融商品を紹介する渉外係。支店内では、目標を毎月設定しており、その目標を達成するために日々邁進しています。たとえ取引してもらえなくても通い続けることで信頼関係を築き、そののちに取引してもらえることもあるそうです。「目標に向かって最後まであきらめない」を仕事の基本姿勢としている宇野さん。その最後まで諦めない姿勢が、お客様の心に届いているに違いありません。

女性職員の活躍を期待して、
キャリア支援を
行っています!



人事部
梅澤 博之さん

女性活躍のココがスゴい!

- 01 女性のキャリア支援
- 02 職員が女性のための職場がある
- 03 子育て支援が充実

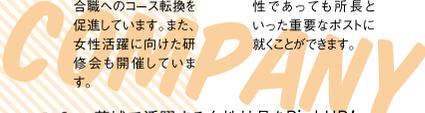
職務内容が主に事務である一般職から、営業活動を中心とする総合職へのコース転換を促進しています。また、女性活躍に向けた研修会も開催しています。

赤塚駅前と営業園前に、職員がすべて女性の店舗があります。女性であっても所長といった重要なポストに就くことができます。

1年以上の育児休暇を取得することができます。さらに希望によっては、時間外労働が免除されたり限度時間を設けられたりします。

そんな宇野さんは、最近結婚という人生の節目を迎えました。「旦那さんにも頼れるところは頼る」と仕事と家庭を両立するコツをアドバイザー。そんな旦那様とお休みの日は買い物に出かけたりしているそうです。また、趣味で通っている着付けと茶道の教室は、仕事で縁で始めたもの。仕事でのつながりが、私生活にもつながり、輪が広がるように感じられます。

「学生時代の経験で役に立たないことはない」と話す宇野さん。サークルや部活、ゼミ、研究は仕事において様々な形で役に立つといえます。だからこそ、今やっていることに全力で取り組むことが大切とエールをくれました。





〒310-0913 茨城県水戸市戸見川町2131-404
029-241-8251(代)
https://www.viola.co.jp/

小口 いつみさんの場合

PERSON

ヴィオラ 女性活躍の 先駆者



DATA

【主な仕事】
営業職

法人に対する営業のほか、部下の指導、管理を行っています。
※2018年4月より部長に登用。



今治タオルを使ったレンタルおしぼり「心」を企画。通常のおしぼりの10倍以上の値段で、発売直前に売れるかどうか心配になったこともあったそうです。

取材を終えて



会社と社員の信頼が厚い、居心地のよい風土!
茨城大学 松江まおさん



女性が働きやすい、人の環がある企業!
茨城大学 倉持ゆりさん

Check

会社を知る人事担当者へ インタビュー

今年で56年目、「洗い物ビジネス」を中心に、おしぼり・介護用品・タオルなどのレンタルを行っています。「社員ありきの会社」という考えを持ち、「日本」社員が喜ぶおし

ぼり会社にする」という社長の想いに応えられる会社を目指しています。

女性活躍については、社長自身が「女性は素晴らしい」という考えの持ち主。要職を占めている女性も多く、職員の男女比は全体として3...7で社員としては25名中6名が女性です。なかでも配送部門は9割が女性で、女性ならではの元気やバイ

チャレンジ精神を大切に、社員一丸となって成長しています!



人事部
吉野のぞみさん

タリテイ、気遣いなどが評価されています。

また、育児休業や長期休暇を取ってもお互いに助け合う居心地の良い環境が整っていて、自然と声を掛け合える風土です。挨拶、笑顔を大切にし、お客様に寄り添いながら、満足してもらえるおもてなしを心がけています。

企業から営業まで 自ら考えて仕事にまい進

中

途採用でヴィオラに入社し、「ずっと働き続けることは考えていなかった」と話す小口さん。しかし、環境の良さを徐々に意識しはじめ働く楽しさを感じたそうです。子どもを授かった際も「子どもの成長を楽しんでください」という社長の一言で、産休育休を取ることを勧められたそうです。

育休からの仕事復帰後、任された役職は「法人営業」。子育てとうまく時間調整できるように、社長が配慮した配置転換での挑戦でした。しかし、営業はど素人だった小口さん。「自身で考え電話やDMをたくさん行いましたが、結果は奮わず。最後に

女性活躍のヨコがすごい!

- 01 「フォーメーションV」で効率化!
フォーメーションVは、配達の所属エリアを限定せず、互いの仕事フォローしあえる体制のこと。社員を適さず休みが取れるため、気持ちよく休める体制になりました。
- 02 育むプロジェクトで自分も成長
部署ごとでなく年代ごとに仕事以外のイベントなどを話し合う活動です。年代ごとなので、遠慮をせずに自由に話せるスペースです。
- 03 「happiness」なでしこで協力体制◎
チャレンジ（障がい者）を含め、全女性社員でランチ会や、イベントを企画しています。たくさんコミュニケーションをとることでお互いを知り、興味を持つことができます。

COMPANY
茨城で活躍する女性社員をPickUP! 別-4



〒310-0282 茨城県水戸市桜川1-1-1
029-224-9600(代)
https://www.ksdenki.co.jp/

PERSON

原木 夕美さんの場合

環境を整えて 仕事の効率を アップ



Check

会社を知る人事担当者へ インタビュー

今年で創業から71年目の家電
専門店、全国に490店舗
あまり展開しています。社員を大切
にする理念を持ち、親切なサービスの
提供を心がけ事業を行ってきまし

た。育児休業や介護休業は法定より
も長く適用しています。また、水戸に
は企業内保育所を開設しました。店
舗の営業時間は長いですが、自分の
ライフスタイルに合った働き方ができ
るように300通り以上のシフトを
用意しています。制度の充実以外に
も、女性が「活躍したい」と思える環
境づくりに力を入れています。「ポジ
ティブアクション研修」は男子禁制、

DATA

主な仕事 |
副店長

接客や部下への指導、
店舗全体の管理運営
をしています。
※現在は店長



笑顔で、お客様に合った商品説明をしています。取
り組みが素晴らしく、周りにも良い影響を与える心
強い存在です。

取材を終えて



小売りは大変なイメージ。でも
両立しながら働きやすい
環境があります！

茨城大学 倉持ゆりさん



無理せず、社員を尊重して、
成長ができる企業！

茨城大学 松江まおさん

自分の目標達成に励み 楽しく元気に！

私

がいるケーズデンキは頑張り
ない会社です。でも、個人で
日々の目標を設定しています。目標
があればそれに向かって走ることが
できます」と笑顔で話す原木さん。
シーサイドひたちなかで籍当時、店
舗初の売上優秀賞受賞者になった
経験を持ち、その実績から管理職へ
昇進し現在に至ります。「こんな大
きな店で表彰受賞者がいないのはお
かしい。これは自分がやるしかない」と
いう気持ちで自身を奮い立たせた
そうです。日々、表彰順位内を目指
すことはもちろん、全力で仕事をし
て、結果発表後は大きな達成感があ
りました。その後は管理職に。販売

とは違った新たなやりがいを持った
そうです。原木さんは「後輩の成長
を見ることや私のアドバイスが役に
立ったと言ってくれることに楽しさ
や嬉しさを感じています。今は店長
になるという新たな夢に向かって突
き進んでいます」と話します。

「人と人との関係を大切にする」という原木さん。お客様と販売員の
関係ではあるけれども、「またこの人
に会いたい。この人から買いたい。いつ
もいるこの人から買ったほうが安心
する」と思ってもらえるよう心がけ
ているそうです。実際に、過去に勤
務した店舗で対応していたお客様が
異動先まで来てくれることもあり、
信頼関係の重要さを感じています。
※原木さんは2018年12月現在、水戸内
原店にて店長として活躍をしています。



社員の幸せからお客様の
幸せを考える、地域に寄り添う
電機屋さん



人事部
小池 千鶴子さん

女性だけの研修です。座談会方式
で、実際に活躍する女性社員と交流
します。先輩の活躍を身近に見るこ
とでより大きな目標をもつて活躍
する自分のキャリアを描いてくれる
方もいます。今後も、性別にかかわら
ず、全ての従業員がより働きやすい
環境にしていきたいことが目標です。

女性活躍のココがスゴい!

- 01 社員の働きやすさを最重視
現場に立つ社員が心地良く働けなければ、お客様に良い接客は提供できません。制度等はいかに「社員が働きやすい環境を作っていくか」を軸に活用を推進しています。
- 02 販売員のノルマなし
各店舗の売り上げ目標はあってもノルマはありません。ノルマ達成のために無理をすることや防いでいます。残業もできるだけ減らす取組を行っています。
- 03 意欲的な人材を登用
性別に関係なく一生懸命仕事をしている人、意欲をもって取り組んでいる人を評価し、登用する企業風土です。この結果、多くの女性が活躍する企業となりました。

CASE 05 株式会社常陽銀行

Joyo Bank



〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5
029-231-2151(代)
<http://www.joyobank.co.jp/>

Check

会社を知る人事担当者へインタビュー

1935年(昭和10年)7月、水戸市にある常磐銀行と土浦市にある五十銀行が合併し、現在の常陽銀行が誕生。「健全、協創、地域と共に」を企業理念とし、今年で

創立83年を迎える地方銀行です。現在、県内を含めた関東や東北の事業エリアにてサービス拡大を推進しています。銀行業を主とし、他にもリースや証券、シンクタンク、ITサービスを含んだワンストップの総合金融サービスを行っています。常陽銀行における女性活躍推進状況は、2016年11月に、茨城県女性が輝く優良企業認定の3つ星



復職予定者向けセミナー等を開催し、復職後の活動も支援しています!



人事部 石井 妙さん

「最高位」と「えるぼし」(女性活躍推進法)の最高位を認定され、2010年5月には、次世代法の「くるみん」、2018年8月には「プラチナくるみん」に認定されています。ライフスタイルにあわせたキャリア形成支援、両立支援制度の充実で、継続して働く女性行員の定着が高まっています。

女性活躍のヨコがスゴイ!

- 01 育児短時間勤務制度
小学校4年生の始期に達するまでの子を養育する行員は、勤務時間を3時間~7時間15分の間で任意の選択が可能です。
- 02 パートタイマー転換制度
ライフスタイルに合わせ柔軟な働き方が可能!パートタイマーへ転換し、その後行員へ再転換することができます。
- 03 看護等休暇制度
中学校就学の始期に達するまでの子を養育する行員は、看護が必要な場合1年間につき最大24日の取得が可能です。

PERSON 小泉 敦子さんの場合

仕事を 楽しむかは 自分次第!



DATA

【主な仕事】
営業職

投資信託・外貨預金などの金融商品全般のご相談業務に従事。幅広いニーズに対して、個人に寄り添ったサポートを行っています。



2級ファイナンシャル・プランニング技能士の国家資格を有する小泉さん。資格を活かし、総合金融サービスの提供を通じて、地域のみならず共に豊かな未来を作っています。

取材を終えて



丁寧なご挨拶でお客様との信頼関係があると確信!
常盤大学 伊藤千智さん



ライフイベントに対応して何年でも女性が輝ける企業!
常盤大学 和田千遥さん

「やるなら楽しく」会社のミッションに挑戦

大学の就職活動で自分を見つめ直すなかで「働くなら今まで育ってきた地元で貢献したい」と思っていた小泉さん。大学の先輩から将来に役立つ色々な資格の取得や多様な業務が経験できると聞き、地域の金融機関を目指したそうです。

就職して初めて配属されたのは、外国為替を取り扱う、つくば市内の支店。そこは外国人のお客様が多く、ATMの操作を英語で説明することもあったそうです。その後キャリアを重ね、本部へ転勤。人事部では研修や採用にも携わりました。そして結婚を期に今度は多賀支店へ、

新たに金融資産の相談や日上市内の案内などの業務に携わりました。「新しい環境で様々な経験ができ、色々なお客様に出会えて楽しかった」と振り返る小泉さん。しかし、色々な仕事を行うことは、常に初心者でのチャレンジ。専門知識はあっても後輩の方が現場の情報を知っているという状況があり、配置転換では戸惑いや苦しみもあったそうです。「学生のうちは、自分がやりたいことが専攻できるけど、社会人になるとそうはいかない。会社から求められるミッションを苦しいと思うか、楽しいと思うかは自分次第だし、仕事の精度も変わる」と話す小泉さん。

「やるなら楽しく」をモットーに、今日もこの街でイキイキと働いています。

